

<100V・200V>電気コンロ 取扱説明書



<100V>電気コンロ(小)



<200V>電気コンロ(中)



<200V>電気コンロ(大)



鍋と炊飯器と鋳物コンロのレンタル専門店

上州物産 株式会社

〒379-2166

群馬県前橋市野中町369-2

TEL : 027-289-6080

FAX : 027-289-6166

緊急連絡先 : 080-5643-7181

目次

1、	各部の名称とはたらき/安全上のご注意①	1P
2、	安全上のご注意②~③	2~3P
3、	ご使用方法/ご使用後およびお手入れの仕方	4P
4、	このようなときには/修理を依頼される前に	5P
5、	アフターサービスについて/仕様	6P
6、	お客様ご相談窓口	7P
7、	電気コンロ（中・大）をレンタルされたお客様へ	8P
8、	電気コンロ（小）の梱包方法	9P
9、	電気コンロ（中）の梱包方法	10P
10、	電気コンロ（大）の梱包方法	11P
11、	PPバンドの使用方法	12P

電気こんろ 取扱説明書

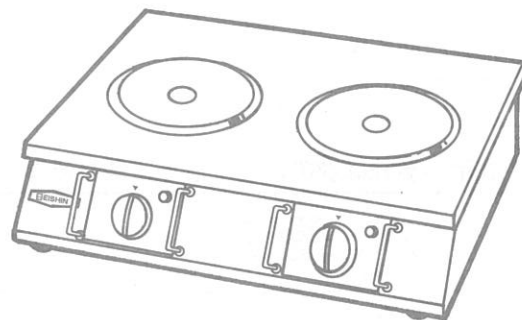
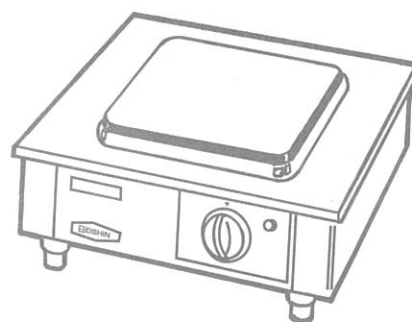
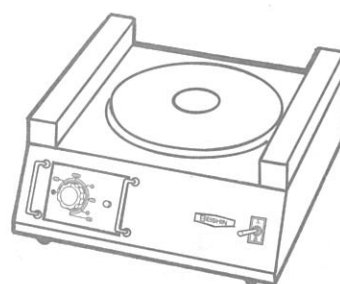
型式 NE-50,100
NE-50K,50S,100K,200K,300K
NK-2600,4000,6000

このたびは、電気こんろをお買い上げいただき、ありがとうございました。

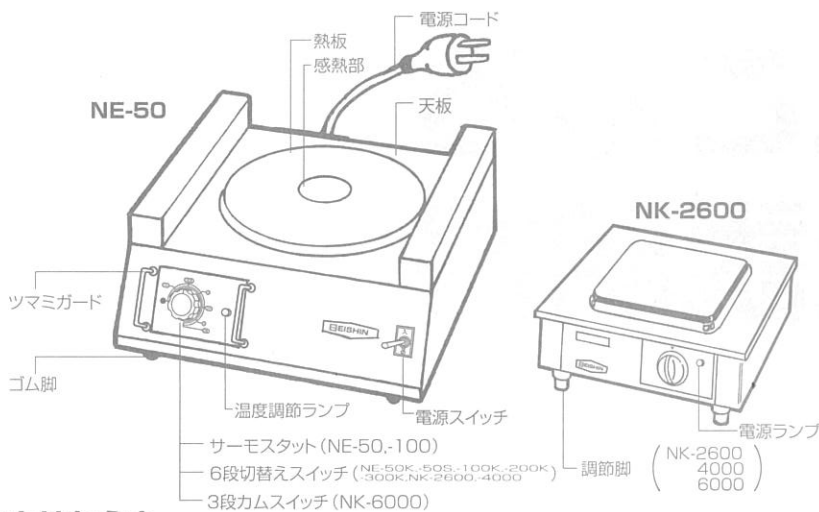
この取扱説明書は、型式NE-50、50K、50S、100、100K、200K、300K、NK-2600、4000、6000の型式を同時に記載しておりますので、お客様がお買い上げになられた型式を確認の上、ご使用前にこの「取扱説明書」と添付の「保証書」をよくお読みいただき正しくお使いください。お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

目次

- 各部の名称とはたらき・・・・・・・・・・1
- 安全上のご注意・・・・・・・・・・1～3
- ご使用方法・・・・・・・・・・4
- ご使用後およびお手入れのしかた・・4
- このようなときには・・・・・・・・・・5
- 修理を依頼される前に・・・・・・・・・・5
- アフターサービスについて・・・・・・・・6
- 仕様・・・・・・・・・・6



各部の名称とはたらき



各部の名称とはたらき

- 感熱部 鍋底の温度を感知します。
- サーモスタット 保温、中火、強火と調節します。
- 6段切替えスイッチ 0 (電源OFF) 1~6の段階で、小火、中火、強火と調節します。
- カムスイッチ 0 (電源OFF) 1・2・3の3段階で小火、中火、強火と調節します。
- 電源ランプ 通電中を表わします。
- 温度調節ランプ ヒーターの通電中を表わします。
- 熱板 加熱板で耐熱コーティングが施されています。
- 電源スイッチ 電源のON・OFFを行います。
- 調節脚 電気こんろの水平を調節します。



型 式	外形寸法 (mm)			電 気	温度調節
	巾	奥行	高さ		
NE-50	270	300	100	AC100V1kW	サーモスタット式
NE-50K	270	300	100	AC100V1kW	6段切替え式
NE-50S	300	300	80	AC100V1kW	6段切替え式
NE-100	370	300	100	AC100V1kW	サーモスタット式
NE-100K	370	300	100	AC100V1kW	6段切替え式
NE-200K	560	405	100	AC100V2kW (1.0×2)	6段切替え式
NE-300K	310	485	285	AC単相200V3kW (1.5×2)	6段切替え式
NK-2600	350	400	170	AC単相200V2.6kW	6段切替え式
NK-4000	450	500	170	AC3相200V4kW	6段切替え式
NK-6000	500	570	250	AC3相200V6kW	2k,4k,6kw カム3段

※ 製品外観はNE-50,NK-2600を代表機種として図示しております。

安全上のご注意 ①

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みいただき正しくお使いください。この取扱説明書では、電気こんろを安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。その内容により「警告」と「注意」に区分してあります。安全に関する重要な内容ですので、内容をよく理解し、必ず守ってください。

表示の意味は次のようになっております。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しております。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しております。

図記号の意味

-  「警告」や「注意」を促す事項を表します
-  「禁止」を表します。
-  必ず行う事を表します。

安全上のご注意②

警告

屋外設置禁止



禁止

このこんろは屋外での使用はできません。



水平に据え付ける



据え付けは水平に

テーブル面が丈夫な所で水平になるよう据え付けてください。据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になります。



アース工事を確実にを行う



アースをする

アース工事を確実に行ってください。アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アース線が不完全な場合は感電の原因になります。
※不明の場合は電気工事業者にご相談ください。



電源コードのプラグ



専用コンセントの使用

電源は専用コンセントまたは配線用しゃ断器を使用してください。延長コードやタコ足配線は感電や発熱、火災の原因になります。

電源コードを傷つけない



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり引っ張ったり、束ねたりしないでください。また重いものをのせたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。



漏電しゃ断器が作動したときは



専門業者に連絡を

漏電しゃ断器が作動したときは販売店または専門業者にご相談ください。無理な電源の復帰をすると感電、火災の原因となります。

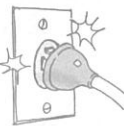


電源プラグの定期点検



定期点検

電源プラグのゆるみはないか、ほこりが付着していないか、定期的な点検してください。ほこりが付着していたり、接続が不完全な場合、感電や火災の原因となります。



製品に水をかけない



禁止

製品に直接水などをかけないでください。ショート、感電の原因になります。



濡れた手で電源プラグに触らない



禁止

濡れた手で電源プラグなどの電気部品には触れないでください。またスイッチの操作をしないでください。感電の原因になります。



高温部に注意



禁止

通電中や通電直後は熱板や本体に触れないでください。高温のため、やけどの原因になります。



異常時には



プラグを抜くか電源を切る

異常と思われる場合はすぐに電源プラグを抜くか、元電源を切ってください。そのまま使用を続けると感電、火災の原因になります。

清掃や点検時には電源プラグを抜く



プラグを抜く

清掃時や点検をするときは、必ずスイッチを切って電源プラグを抜いてください。感電やヒーターによるやけどの原因になります。

安全上のご注意③

警告

分解禁止



分解禁止

修理技術者、専門業者以外の方は絶対に分解したり、修理や改造を行わないでください。修理に不備があると感電、火災の原因になります。

使用中熱板に手を触れない



禁止

使用中熱板に手を触れないでください。やけどの原因となります。



定格電圧以外で使用しない



禁止

定格電圧以外では使用しないでください。表示以外の電圧で使用すると感電や火災の原因になります。

可燃性スプレー使用禁止



禁止

可燃性スプレーを近くで使用したり可燃物を置かないでください。スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



長期間ご使用にならない場合



コンセントから抜く

長期間ご使用にならない場合は機器のゴミ、ホコリを充分拭きとり、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

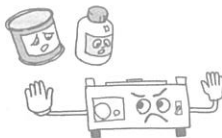
注意

調理用こんろとして使用する



目的にあった使用をしてください

調理用こんろとして使用してください。目的外の用途で使用されますと加熱や異常動作して発火やけがなどの原因になることがあります。

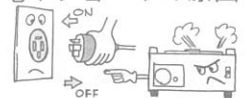


電源プラグで運転・停止しない



禁止

電源プラグの抜き差しによる製品の運転・停止は行わないでください。電源プラグが破損し感電やショートの原因になります。



製品の上には重量物等を置かない



禁止

製品の上には重量物を置かないでください。また製品の上に乗ったりしないでください。故障の原因になります。

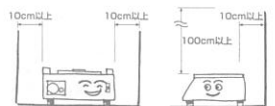


据付けは風通しの良いところ



注意

製品上面は100 cm以上、背面は10 cm以上隙間をあけてください。(製品の放熱穴は絶対にふさがないようにしてください。火災や故障の原因になります。)



漏電しゃ断器の定期動作点検



注意

漏電しゃ断器は定期的に動作点検をしてください。漏電のとき動作せず、感電の原因になることがあります。(本体には内蔵されていません。)

吹きこぼれをした時

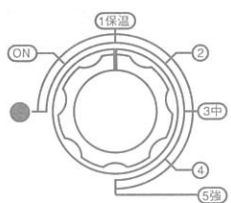
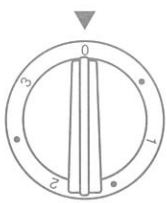
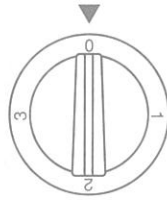


注意

吹きこぼれをした時には必ず電源を切って乾いた布で拭き取ってください。漏電、ショートなどの原因になります。



ご使用方法

型 式	正面パネルツマミの位置	温 度 調 節
NE-50 NE-100		<ul style="list-style-type: none"> ○ 電源スイッチを入にしてください。 ○ 正面パネルツマミを●印からON方向にまわしますと温度調節ランプが点灯します。(保温、中火、強火と自由に設定できます。) ○ サーマスタットのON・OFF動作により温度調節ランプが点滅します。 <p>⚠ 注意 空だきはムダな電力を消費し、熱板が熱くなり危険です。空だきには特に注意してください。※火災の恐れあり</p>
NE-50K NE-50S NE-100K NE-200K NE-300K NK-2600 NK-4000		<ul style="list-style-type: none"> ○ 正面パネルツマミを0から弱 → 強の方にまわしますと電源ランプが点灯します。 ○ ツマミ矢印位置は、1～6まで小火、中火、強火と調節することができます。 <p>⚠ 注意 空だきはムダな電力を消費し、熱板が熱くなり危険です。空だきには特に注意してください。※火災の恐れあり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 正面パネルのツマミの表示は0・1・2・3とありますが、これは左図のような意味を表しております。例えば2に合わせますと④、3に合わせますと⑥を意味しております。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>0・1・2・3 ①②③④⑤⑥</p> </div>
NK-6000		<ul style="list-style-type: none"> ○ 正面パネルツマミを0から弱 → 強の方にまわしますと電源ランプが点灯します。 ○ ツマミ矢印位置は、1～3まで小火、中火、強火と調節することができます。 <p>⚠ 注意 空だきはムダな電力を消費し、熱板が熱くなり危険です。空だきには特に注意してください。※火災の恐れあり</p>

■ 上手な使い方およびご注意

- 鍋等は底の平らなものをお使いください。(金属性で厚みのあるほど効率が良く使用できます。)
- 鍋等は熱板よりやや大きめのものをお使いください。(熱板より小さかったり底が平らでないと熱効率が落ちます。)
- 初めてこの製品を使用する場合
熱板は高級鋳鉄製で「錆」の発生を防ぐ耐熱コーティングが施してあります。このコーティング効果をできるだけ長く持続させるため、次の作業を行ってください。
「鍋等をかけずに正面パネルを最大の位置にまでまわし、3～4分間加熱(煙を出す)してください。熱板の保護膜をさらに強化します。」

⚠ 注意 熱板の上で直接ものを焼かないでください。

⚠ 注意 特にしょう油、塩、水、油等こぼさないでください。

⚠ 注意 底のぬれた鍋や、内側に水のたまった鍋のふた等を熱板にのせたままにしないでください。

ご使用後およびお手入れの仕方

⚠ 注意 ○ 電源スイッチ (NE-50, NE-100) を切にしてください。

⚠ 注意 ○ 正面パネルのツマミをかならず●印の位置または0にしてください。

⚠ 注意 ○ 電源ランプが消えているのを確認してください。熱板の温度が充分下がるまでお待ちください。

⚠ 注意 ○ 製品に水をかけたり、水につけて洗浄することは絶対におやめください。漏電などの事故や故障の原因になります。

○ 外箱は乾いた布でからぶきしてください。ひどい汚れは布にぬるま湯か中性洗剤をふくませてふき、必ず清水でふきとり、あとは乾いた布でふいてください。

○ 熱板を金たわしやナイフ等でこすらないでください。傷つきの原因になります。

○ 引き出しにたまったふきこぼれ等の汚れた水は、すぐに捨ててください。(NK-6000)



このようなときには

1. 停電したとき

- 正面パネルのつまみを●印の位置（NE-50,-100）または0（NE-50K,-50S,-100K,-200K,-300K,NK-2600,-4000,-6000）にしてヒーターに通電しないでください。
- 停電が解除され運転を再開したときは、それぞれの正面パネルのつまみを温度の設定に合わせてセットしてください。

2. 注意 長期間お使いにならないとき

- 正面パネルのつまみを●印の位置（NE-50,-100）または0（NE-50K,-50S,-100K,-200K,-300K,NK-2600,-4000,-6000）にしてヒーターに通電しないでください。電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 熱板の温度が充分下がってから掃除をしてください。

3. 注意 製品を移動するとき

- 正面パネルのつまみを●印の位置（NE-50,-100）または0（NE-50K,-50S,-100K,-200K,-300K,NK-2600,-4000,-6000）にしてヒーターに通電しないでください。電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 熱板の温度が充分下がってから移動をしてください。

修理を依頼される前に

ご使用中に万一調子が悪くなった場合は、次のことをお調べになってから、お買い上げの販売店またはエイシン電機株式会社本社または営業所にご連絡ください。

症 状	原因と考えられること
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ○ 停電していませんか？ ○ 電源スイッチ（NE-50,-100）が切になっていませんか？ ○ 正面のつまみが●印の位置または0になっていませんか？ ○ 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ○ お店の電源、ヒューズや配線用しゃ断器が切れていませんか？ ○ 電路にある漏電しゃ断器が切れていませんか？
温度が上がらない	<ul style="list-style-type: none"> ○ 温度の設定が低くありませんか？ ○ 空だきをしていませんか？ ○ 鍋底がへこみあるいはふくらんだり凹凸になっていませんか？（最も多い原因） →新しい底の平らな鍋に交換してください。
温度が上がりすぎる	<ul style="list-style-type: none"> ○ つまみの設定が高すぎませんか？

…以上をお確かめください。

ご注意

上記の症状が直らない場合は、製品のつまみを●印の位置または0にして電源を切り、更に電路にある漏電しゃ断器、配線用しゃ断器をOFFにしておいてください。

アフターサービスについて

1. 保証について・・・保証書を別途添付しております。保証書は記載内容をご確認いただき大切に保存してください。
2. 保証期間中の修理・・・保証書に記載のとおり、保証期間を設け、その記載内容により、お買い上げ販売店が修理します。
3. 保証期間後の修理・・・保証期間後の修理については、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望によって有料修理いたします。お買い上げ販売店にご相談ください。
4. ご不明な場合・・・アフターサービスについてご不明な場合はお買い上げ販売店又はエイシン電機株式会社本社又は営業所にお問い合わせください。
5. 修理を依頼される場合は次のことをご調べの上、お知らせください
 - ・製品の型式・・・ネームプレートに記載
 - ・故障の状況
 - ・お買い上げ日と製造番号
 - ・お客様の住所、電話番号
 - ・訪問ご希望日

仕 様

製品名	電 気 こ ん ろ						
型 式	NE-50	NE-100	NE-50K	NE-100K	NE-50S	NE-200K	NE-300K
(W)×(D)×(H) 外形寸法(mm)	270×300×120	370×300×120	270×300×120	370×300×120	300×300×80	560×405×120	485×310×285
外 装	外箱	焼付塗装	焼付塗装	焼付塗装	焼付塗装	メッキ鋼板	焼付塗装
	天板	ステンレス鋼板	ステンレス鋼板	ステンレス鋼板	ステンレス鋼板	ステンレス鋼板	ステンレス鋼板
熱 板	鋳鉄耐熱 コーティング	鋳鉄耐熱 コーティング	鋳鉄耐熱 コーティング	鋳鉄耐熱 コーティング	鋳鉄耐熱 コーティング	熱板×2 同左	熱板×2 同左
電 源	単相100V 50/60Hz	単相100V 50/60Hz	単相100V 50/60Hz	単相100V 50/60Hz	単相100V 50/60Hz	単相100V 50/60Hz	単相200V 50/60Hz
消費電力	1kW	1kW	1kW	1kW	1kW	2kW (1kW×2)	3kW (1.5kW×2)
温度調節	サーモスタット	サーモスタット	6段切替 スイッチ	6段切替 スイッチ	6段切替 スイッチ	6段切替 スイッチ	6段切替 スイッチ
電源ランプ	有	有	有	有	有	有	有
適合コンセント	2P15A ストレート	2P15A ストレート	2P15A ストレート	2P15A ストレート	2P15A ストレート	3P20A 引掛式	3P20A 引掛式

製品名	電 気 こ ん ろ		
型 式	NK-2600	NK-4000	NK-6000
(W)×(D)×(H) 外形寸法(mm)	350×400×170	450×500×170	500×570×250
外 装	外箱	ステンレス鋼板	ステンレス鋼板
	天板	ステンレス鋼板	ステンレス鋼板
熱 板	鋳鉄耐熱 コーティング	鋳鉄耐熱 コーティング	鋳鉄耐熱 コーティング
電 源	単相200V 50/60Hz	3相200V 50/60Hz	3相200V 50/60Hz
消費電力	2.6kW	4kW	6kW
温度調節	6段切替 スイッチ	6段切替 スイッチ	3段切替 スイッチ
電源ランプ	有	有	有
適合コンセント	3P20A 引掛式	接地3P 20A引掛式	接地3P 30A引掛式

※常に製品改良を行っておりますので、一部仕様が変わることがあります。

お客様ご相談窓口





適温を追求する

エイシン電機株式会社

- 本社 〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町2-39-3
☎ 045-332-3270 FAX. 045-331-6950
- 新潟営業所 〒959-1276 新潟県燕市大字小池字中通3633-8
☎ 0256-66-1321 FAX. 0256-66-1331
- 工場 〒959-1276 新潟県燕市大字小池字中通3633-8
☎ 0256-66-1321 FAX. 0256-66-1331

<電気コンロ（中・大）をレンタルされたお客様へ>

<200V>電気コンロ（中）	<200V>電気コンロ（大）
	


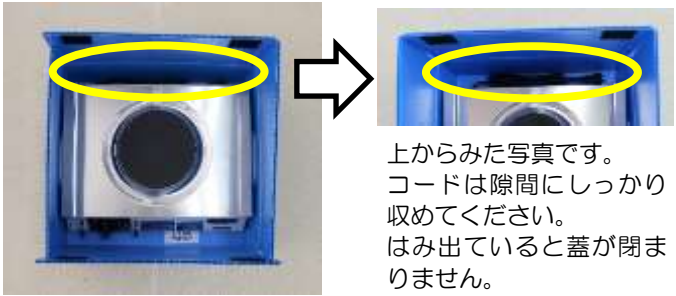




※ 200V の差し込み口に対応出来るよう手配してください ※

200V のコード先のプラグは100V のように企画が統一されていないことや種類が多いため、弊社ではソケット部分を取り外し、コードをむき出しの状態でお届けしております。

そのため、ご使用前には必ず電気工事士に200V 対応の差込口を付けてもらうか、200V のブレーカーにつないでいただきますよう、お願いいたします。



<電気コンロ（小）の梱包方法>

① コンロを箱にしまいます。	
	<ul style="list-style-type: none">前方向の確認をしてください。
 <p>上からみた写真です。 コードは隙間にしっかり 収めてください。 はみ出ていると蓋が閉ま りません。</p>	<ul style="list-style-type: none">下記写真のように正面パネルを手前にして箱の中に入れてください。 
② クッション材を被せます。	
 <p>クッション材</p>  <p>被せた後の写真</p>	<ul style="list-style-type: none">クッション材の【前】シールを手前にし、上から被せてください。
 <p>取扱説明書</p>	<ul style="list-style-type: none">取扱説明書を入れてください。箱のふたを閉じてください。

＜電気コンロ（中）の梱包方法＞

① 電気コンロを箱にしまいます。	
 <p>PPバンド</p>	<ul style="list-style-type: none"> PPバンド（2本）の上に箱をのせます。
 <p>上からみた写真です。 コードは隙間にしっかり収めてください。 はみ出ていると蓋が閉まりません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 下記写真のように正面パネルを手前にして箱の中に入れてください。 
② クッション材を被せます。	
 <p>取扱説明書</p>	<ul style="list-style-type: none"> 電気コンロの上取扱説明書を置いてください。
 <p>クッション材 被せた後の写真</p>	<ul style="list-style-type: none"> クッション材の【前】シールを手前にし、上から被せてください。
	<ul style="list-style-type: none"> 2本のPPバンドでとめてください。 <p>※ PPバンドのとめ方は取説説明書の最終ページにある「梱包時 PPバンドの使用方法」にてご確認ください。</p>
<p>お届け時の伝票の下にある赤い伝票が返却用の伝票です。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。梱包の箱に貼り付けてあります。

<電気コンロ（大）の梱包方法>

① 電気コンロを箱にしまします。	
 <p>PPバンド</p>	<ul style="list-style-type: none"> PPバンド（2本）の上に箱をのせます。
 <p>上からみた写真です。 コードは隙間にしっかり収めてください。 はみ出していると蓋が閉まりません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> クッション材の角と本体の角を合わせながら箱に入れてください。
② クッション材を被せます。	
 <p>取扱説明書</p> <p>クッション材</p> <p>被せた後の写真</p>	<ul style="list-style-type: none"> クッション材の【前】シールを手前にし、上から被せてください。 クッション材の上に取扱説明書を置いてください。
<p>クッション材を被せた状態</p>  <p>蓋</p> <p>被せた後の写真</p>	<ul style="list-style-type: none"> 蓋を被せてください。
 <div data-bbox="92 1982 478 2123" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>お届け時の伝票の下にある赤い伝票が返却用の伝票です。</p> </div> 	<ul style="list-style-type: none"> 2本のPPバンドでとめてください。 ※ PPバンドのとめ方は取説説明書の最終ページにある「梱包時 PPバンドの使用方法」にてご確認ください。 返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。梱包の箱に貼り付けてあります。